

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

No. 29

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）①

フリガナ	シノザキ ツギオ	
氏名	篠崎 次男	
派遣希望区	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> （区）	

支援専門分野（注1）		支援専門分野の内容
ルール又は プランづくり等	○	建築協定 地区計画 地域まちづくりルール 地域まちづくりプラン 景観協定 景観計画 まち普請事業 その他（ ）
市街地開発事業等	○	再開発 区画整理
防災まちづくり等	○	まちの不燃化推進事業 共同建替え 防災マップづくり 耐震改修 狹あい道路整備 防災広場整備
その他関心のある テーマ	防災 防犯 商店街活性化 水・緑 歴史 文化 アート 地域交通 福祉 教育 その他（ ）	

※得意とする支援の内容・関心のあるテーマを丸印で囲んでください（複数回答可）。該当するものが無い場合は、他の欄に記入してください。

所属するまちづく り支援団体	NPO法人日本都市計画家協会横浜支部
-------------------	--------------------

※横浜市に登録されたまちづくり支援団体に所属している場合は、団体名を記入してください。

支援専門分野に 関する支援の 実績等	支援専門分野の 内容・支援可能な テーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書き ください。
	再開発	横須賀市追浜 駅前	H17~22	<p>横須賀市の追浜駅前は、第一街区がH2年に再開発事業が完了したが、道路を挟んだ第二街区は準備組合が設立後、事業が停滞していた。そこで、当時の（財）都市計画協会の派遣事業と横須賀市のアドバイザー派遣により、準備組合の支援を行なった。</p> <p>さらに、都市計画の条件を見直し、事業区域の変更を含む新たな事業計画案と都市計画変更案を作成し、組合設立に向けた活動方針を明確にした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備組合の勉強会のコーディネーター ・ワークショップによる再開発計画案の検討 ・新たな事業計画案と都市計画変更案の作成

（注1）支援分野は、横浜市まちづくりコーディネーター等の登録等に関する要綱の別表第1を参照してください。

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	密集市街地での共同化推進	東京都豊島区	H19~20	<p>都市計画道の整備を伴う密集市街地の整備について、狭い道路の整備、共同化事業の検討、勉強会によるモデルプランの検討、共同化事業のモデル権利変換の検討を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再開発の仕組みの勉強会開催 ・ワークショップによる事業計画モデルの検討 ・地権者説明会コーディネーター
	地区計画・共同建替え	東京都大田区	H16~25	<p>京急蒲田駅周辺の密集市街地のまちづくりについて、地元の研究会を設立し、勉強会やワークショップで計画案の検討を行った。その結果、道路斜線による制限を無くし、容積率を割り増しする地区計画を定め、街区単位での共同化を誘導した。共同化による建替えが実現したこと、隣接する地区でもまちづくり気運が高まり、地区計画の区域を拡大する変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強会の呼びかけ、組織化のコーディネート ・勉強会、ワークショップの開催 ・まちづくりニュースの編集 ・街並み誘導型地区計画案の作成、説明会支援 ・共同化の勉強会、事業計画の作成

まちづくりに関するPR

- ・密集した市街地のまちづくりを、地域の方々と一緒に考えていくことで、地区計画、再開発、ルールづくりなど、参加型のまちづくりに長くかかわっています。
- ・地元の皆さんと考えをできるだけ引き出して、まちづくりの制度を活用した計画を提案しています。
- ・小規模な都市計画事務所の代表をしているので、組織として地域を支援することができます。
- ・横浜市の以下の審議会に公募委員として参加していることから、横浜市のまちづくりや行政手続きなどについて知識があります。

○住宅政策審議会：H16年8月～18年3月、H26年7月～30年5月（予定）

○都市計画審議会：H18年11月～20年9月

○都市美対策審議会：H21年6月～23年3月